

報道関係各位

## 【武蔵野美術大学】 創立100周年に向けてクラウドファンディングを開始。 第一弾は旅するムサビプロジェクト



武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市/学長：榊山祐和）は、2029年に創立100周年を迎えるにあたり、芸術・デザインの力をより広く社会へ届ける新たな取り組みとして、クラウドファンディングを100周年事業の一環として開始いたします。公開は2026年7月3日（金）を予定しています。

今回のクラウドファンディングでは、大学が主体となり、教育・研究・社会連携の領域から、未来に向けた複数のプロジェクトを展開します。その中でも、地域とアートをつなぐ本学独自の取り組み「旅するムサビプロジェクト」は、多くの方々に親しまれてきた活動であり、今回クラウドファンディングを通じて広く支援を募ることとなりました。

### 「旅するムサビプロジェクト」とは？

旅するムサビプロジェクト（通称：旅ムサ）は、学生が全国各地の小中学校を訪れ授業を実施する取り組みです。美術館がない地域で中学美術教諭をされている本学卒業生からの「生徒に本物の美術作品を見せたい！」という依頼に対して、学生の作品を学校に持ち込んで鑑賞授業を行ったことを契機に2008年にスタートしました。これまで全国590回以上訪問し、2028年には活動20周年を迎えます。

旅するムサビプロジェクトは、学生が制作した作品を持参し、子どもたちと対話して鑑賞する「対話型鑑賞」を中心に、黒板に絵を描き子どもたちを驚かす「黒板ジャック」、空き教室を利用した「公開制作」や創造活動を行う「ワークショップ」など、既存の授業では実施しにくい美術教育活動を展開しています。この活動は、美術の楽しさや多様性を子どもたちに伝えると共に、学生自身のコミュニケーション能力やファシリテーション能力の向上、そして現場教員の研修や授業改善に大きな成果を出し、関係者全員が共に学び合うという、これからの美術教育の可能性を提案する取り組みです。これらは学生の自主的な活動であり、10年以上続く実績が評価され「2017年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

「教育・推進・支援手法」の分類では美術大学として初の受賞となります。

今回のクラウドファンディングでは、活動に必要な交通費・活動費・運営費などの支援を広く募ります。

プロジェクトの詳細および返礼品については、7月の公開日に合わせて順次お知らせいたします。公開までの間、プロジェクトページの「お気に入り登録」をしていただくと、公開時に通知を受け取ることができます。

## 【公開予定日】

2026年7月3日（予定）

## 【プロジェクトページ】

<https://camp-fire.jp/projects/952071/idea>

## 【媒体】

CAMPFIRE

## 武蔵野美術大学について



Musashino  
Art  
University  
1929-2029  
100th  
美はつづく。

本学創立 100 周年事業シンボルマーク・コンセプトワード

2029年に100周年を迎える武蔵野美術大学は、1929年に創立された「帝国美術学校」を前身とし、「教養を有する美術家養成」「真に人間的自由に達するような美術教育」を教育理念に掲げ、幅広い教養と人間性を有する造形各分野の専門家を養成し、文化の創造発展と社会貢献に寄与してきました。

造形学部と造形構想学部の2学部、絵画、彫刻からデザイン、建築、映像、芸術文化、そして社会イノベーションまで、美術・デザインの広がりに対応する12学科を有し、大学院には造形研究科、造形構想研究科を設置しています。また70年以上の実績を持つ通信教育課程も設けています。日本を代表する美術・デザイン大学として、これまで社会に輩出した卒業生は7万7,000人に上ります。

造形活動を通じて身に付く、正解のない問をたて、探求し、答えを表現する能力は、今の時代にこそ最も必要とされています。卒業生は美術家、デザイナー、建築家、映像作家など、造形各分野の専門家として活躍するとともに、培った創造性、コミュニケーション能力が高く評価され、多くの業界で日本及び世界有数の企業へ就職し、重要な役割を担っています。

武蔵野美術大学 web サイト：<https://www.musabi.ac.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

武蔵野美術大学 連携共創チーム

[social@musabi.ac.jp](mailto:social@musabi.ac.jp)